

東京工業高等専門学校		開講年度	令和04年度（2022年度）		授業科目	Comprehensive English（Ⅰ）	
科目基礎情報							
科目番号	0159			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	情報工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	ハンドアウトを配布します。						
担当教員	横溝 仁						
到達目標							
東京高専に入学して丸4年、皆さんはこれまでに「Grammar and Writing」、「Listening」、「Oral Communication」、「Reading」、「Science English」、「TOEIC English」など、様々な英語の授業を履修してきました。本科で開講される最後の英語の授業「Comprehensive English」では、担当教員の専門知識を生かし、「英語の学習成果の確認（既習事項の復習）」と「卒業後を見据えた英語力の強化」を図ります。この授業の最終目標は、社会人、専攻科生、大学生として恥ずかしくない程度の「英語の技術と教養」を修得し、国際的に活躍する技術者にふさわしいコミュニケーション力を身につけることです。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	課題の内容を8割以上正確に理解できる。		課題の内容を7割以上正確に理解できる。		課題の内容を6割以上正確に理解できる。		課題の内容を6割以上、正確に理解することができない。
評価項目2	毎回十分な予習を行ったうえで授業に臨み、授業内のアクティビティで高い成果を発揮できる。		毎回予習を行ったうえで授業に臨み、授業内のアクティビティで成果を発揮できる。		毎回最低限の予習を行ったうえで授業に臨み、授業内のアクティビティである程度の成果を発揮できる。		ほぼ予習せずに授業に臨み、授業内のアクティビティで成果を発揮できない。
評価項目3	定期試験、小テスト、課題等の合計点が80点以上である。		定期試験、小テスト、課題等の合計点が70点以上である。		定期試験、小テスト、課題等の合計点が60点以上である。		定期試験、小テスト、課題等の合計点が60点未満である。
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	様々なトピックに関する英語資料（新聞記事、エッセイ、ネット動画、映画作品、音楽作品など）についてグループ・ディスカッションを行い、コミュニケーションの基盤となる「論理的思考力」、「批判的思考力」、「想像力（創造力）」を鍛える。						
授業の進め方・方法	1. Quiz & Small Talk (Pair work) 2. Short Lecture 3. Discussion (Group work) 4. Reaction Paper						
注意点	・受講者の学習到達度に鑑みて、適宜授業進度、授業内容を変更する場合がある。 ・受講者数により、授業内容・形式を変更する場合がある。 ・その他の注意点については初回授業等で周知する。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Introduction to _Comprehensive English I_				
		2週	TOPIC1 小テスト#1			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		3週	TOPIC2 小テスト#2			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		4週	TOPIC3 小テスト#3			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		5週	TOPIC4 小テスト#4			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		6週	TOPIC5 小テスト#5			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		7週	TOPIC6 小テスト#6			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		8週	中間試験				
	2ndQ	9週	TOPIC7 小テスト#7			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		10週	TOPIC8 小テスト#8			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		11週	TOPIC9 小テスト#9			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		12週	TOPIC10 小テスト#10			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		13週	TOPIC11 小テスト#11			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		14週	TOPIC12 小テスト#12			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		15週	まとめ			課題（英語資料）の内容を正確に理解し、他者と意見交換できる。	
		16週	期末試験				

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16
評価割合						
		試験／レポート	小テスト	課題	その他	合計
総合評価割合		50	20	15	15	100
基礎的能力		50	20	15	15	100
専門的能力		0	0	0	0	0
分野横断的能力		0	0	0	0	0